令和5年度 第1回関市立図書館協議会 会議録

日時 令和5年6月28日（水曜日）午後1時30分～

場所 わかくさ・プラザ学習情報館 3階3-2研修室

◆出席者

（図書館協議会委員）

三輪英二、波多野壽美、平川貴久、河合裕子、早川貞子、鈴木幸子、藤井和敏

河合よし子 以上8名

※欠席者 櫻井純子

（事務局）

相宮定協働推進部長、中村亜由美生涯学習課長、深川理代

（図書館）

庄司龍彦館長、亀山並枝館長補佐

◆傍聴者 なし

1 開会

2 委嘱状交付

3 協働推進部長あいさつ

本日は第1回図書館協議会へお忙しいなか、また大変暑い中ご参加いただきまして誠にありがとうございます。ただいま委嘱状をお渡しさせていただきましたが、これから2年間、皆様におかれましては図書館の運営あるいは社会教育の推進につきまして ご意見、ご支援を賜りたいと思いますので、何卒よろしく願いいたします。

図書館がリニューアルオープンしてから2ヶ月が経ちました。課題でありました座席不足の解消や、誰もが気兼ねなく使えるような図書館の中の緩やかなエリア分け、多目的利用できるような工夫、活用されてなかった屋外空間の活用などを実施しましたが、おおむね良い方向で進んでいるのではないかと考えております。先々週にはオープニング記念イベントとして東京フィルの方に来ていただいてコンサートを開催しましたが、いらっしゃったお客様からも非常に使いやすくなった、特に屋外の空間が非常に素晴らしいという大変嬉しいご意見をいただきました。これからも様々な活用ができるのではないかと非常に楽しみにしているところです。

図書館という場所は、子供からお年寄りまで非常に幅広い年代の方が何度も利用される施設

であると思っております。集客力も高く、リピート率も高い、街づくりの拠点施設と言われております。わかくさ・プラザの賑わいの拠点施設として図書館を位置付けて、これからも利活用を図ってまいりたいと思っております。皆様には忌憚のないご意見をたくさんいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4 会長あいさつ

それでは僭越ですが、会長という大役を仰せつかりましたので、精一杯勤めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

先ほどからのお話を聞いていて、図書館がリニューアルした結果、非常に使いやすい、集客力の高い施設になったんだなと感じます。

読書離れが進んでいるとよく言われていますが、新聞を講読する人が減ってきたとか、ネット上のニュースや記事を利用する人は増えているんだけど、文学的なもの、あるいはもっと社会学とかいろんな本を読む機会っていうのはやはり減っているなっていうことを自分自身も実感しています。この会をきっかけに、読書の楽しみとか喜びとかそういうものに触れていきたいなということを思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

5 議事

- ・三輪会長による議事進行

①図書館運営状況について

- ・図書館長より資料に基づいて説明

6 質疑応答等

【委員】 この間、図書館が開くのを並んで待ってみえる方がいたので、ちょっと若い方にお話を聞いたが、本当に使いやすくなってよかったなっていう話をしていて。その時に、先ほど館長さんが言われた静寂室ですが、今は扉が開けてあるので、せっかくの静寂室なのに外の声が聞こえて集中できないと話をしていたので、何か改善ができないか。

【館長】 コロナの事があったので、現在は扉を開けて運用している。今後は閉める方向で運用していきたい。

【委員】 先ほどからリニューアルの話が出ているが、本当に使い勝手が良くなったというか、いわゆる本を読んで、本を借りてという場所だけでなく、すごく多目的に使えるようになったということを感じている。これだけの設備ができたので、今度は逆に市民側がどう使っていくのか、それをうまく利用していくのも市民次第だと思う。

もう一つは、自分は読み聞かせをしているが、本の選書などに関していつも司書の方にいろいろ教えていただいて大変ありがたく思っている。

【委員】 昨年のご依頼いただいていたが、今年は依頼をいただいている。

7 閉会（生涯学習課長あいさつ）

本日はお忙しい中、貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。昨年度のリニューアルオープンに際しては、委員の皆様の見解や市民の方からのご要望を踏まえて、やっとそれが形になって、これまでとは違った図書館が動き出したばかりです。

これからも周りの方の見解とかも吸い上げていただいて、これからのことに反映していきたいと思っておりますので、また次回の時にご意見いただけますようお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。